

平成30年度 地域力向上事業 事後評価

【助成事業】

(円)

No.	事業名	団体名	実施 状況	評価				市執行額 (補助金額)
				東区らしさ	達成度	支援の 必要性	費用対 効果	
1	ノルディック・ウォークの普及推進で健康力アップと健康寿命の延伸	浜松東ノルディック・ウォーク普及推進実行委員会	終了	B	A	B	B	104,000
2	天王町東・浜松市地域遺産認定記念事業	天王町東の歴史を語る会	終了	A	A	B	B	147,000
3	こども食堂を通じた地域コミュニティ作り事業	中ノ町こども食堂	終了	B	A	B	B	150,000
4	東区キンボールスポーツ大会	東区スポーツがんばる会	終了	A	A	B	B	100,000
5	明治150年・甲子園100回とふるさと笠井の歴史展	笠井だるま市保存会	終了	A	A	B	A	31,000
6	ふるさと笠井歴史探訪解説板設置事業	笠井郷土の歴史と文化を学ぶ会	終了	A	A	B	B	140,000
7								
8								
9								
							合計	672,000

地域力向上事業の評価基準について

評価項目		評価及び判断基準		
東区らしさ	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業の実施にあたり、各区固有の人材、資源などを活かしたか。より発展、強化させることに繋がったか。		
事業目的の達成度	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・提案時点で掲げた目的をどの程度達成したか。		
財政支援の必要性	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・市が補助金を支出して支援を行う必要性（財政面で市の支援を必要とする事業であるかどうか）		
費用対効果	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業実施により得られた効果と、かかる経費のバランスは適切か。		

助成事業 No.1

< 平成30年度 > (東区 区振興課)

事業名	ノルディック・ウォークの普及推進で健康力アップと健康寿命の延伸			
実施団体名	浜松東ノルディック・ウォーク普及推進実行委員会			
事業の目的	<p>・健康はままつ21の目標である健康寿命の延伸を図るために、健康的な軽スポーツであるノルディック・ウォーキングの普及を通して区民の健康づくりを推進する。</p> <p>・普及推進活動により、生活の一環としてノルディック・ウォーキングを継続することで、健康づくりの実践と意識の高揚を図り、健康寿命の延伸及び介護期間の短縮に繋がるものと期待される。</p> <p>・また、ノルディック・ウォーキング愛好家による活動や歩行紀行などの催事を通し、市民間で新しいコミュニケーションづくりが可能となると考えられる。</p>			
事業の成果 (内容)	<p>1 各種団体、サロン、同好会などを対象としたノルディック・ウォーキング体験会の開催 開催回数:8回 参加者計:191人</p> <p>※受講年齢層は60歳～80歳が中心。 ※大半がノルディック・ウォーク未経験者か数回程度の経験者。 ※事業実施後のアンケートを実施しており、8割以上が今後も継続すると回答。</p> <p>2 小人数グループ対象のノルディック・ウォーキングミニ体験会 開催回数:5回 参加者計:45人</p> <p>3 文化・歴史探訪ノルディック・ウォーキング大会の開催 (1)中ノ町地区 開催日:平成30年5月12日 参加者数:124人 (2)積志地区 開催日:平成30年11月27日 参加者数:148人</p>			
総事業費(円)	260,008	補助金額(円)	104,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	(普通)	低い
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い
意見等				
<p>・この事業は、健康寿命の延伸を図るために、健康的な軽スポーツであるノルディック・ウォーキングの体験会等を実施し、その普及を通じて区民の健康づくりを推進する事業である。</p> <p>・地区代表等のノルディック・ウォーキング体験会や出前講座実施後も継続して健康維持のために実践している方が増加した。</p> <p>・地域の文化・歴史を探訪するノルディック・ウォーキング大会を企画・開催するなど、事業を多くの方に発信している。</p>				

助成事業 No.2

< 平成30年度 > (東区 区振興課)

事業名	天王町東・浜松市地域遺産認定記念事業			
実施団体名	天王町東の歴史を語る会			
事業の目的	浜松市地域遺産認定事業に自治会が提案した「地藏菩薩堂」「秋葉灯籠」「屋台」の3件が承認され、いずれも歴史的な建造物であり、将来に亘り保存するに値するものである。このことを広く地域に周知し、保存への啓発につとめることを目的とする。			
事業の成果 (内容)	<p>浜松市地域遺産として認定された「天王町東地藏菩薩堂(以下御堂)」、「天王町東秋葉山常夜燈鞘堂(以下常夜燈)」、「天王町東引舞台家形(以下屋台)」の保存と啓発のための事業を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 解説板の設置 建築物である御堂と常夜燈については、訪問者や地域住民への案内のため解説板を設置した。 2 地域遺産紹介冊子「伸びゆく町」の配布 地域遺産3件の歴史や建築構造の特殊性等を解説した資料を発行し、町内へは各戸配布、町外へも頒布し、周知を図った。 発行部数1,000部 3 講演会の開催 建築等の専門家を招き、講演会を開催した。 会場:天王町東公会堂 演題:天王町東の歴史と屋台 講師:浜松市博物館学芸員 久野正博氏 参加:41人 4 地域遺産だよりの発行 地域の歴史や文化、自然を紹介する冊子を2回発行し配布した。 配布時期①7月、②10月 発行部数:①500部、②600部 			
総事業費(円)	294,354	補助金額(円)	147,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	(高)	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	(高)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い
意見等				
<p>・この事業は、地域の貴重な財産を周知し、保存することの大切さや郷土愛の醸成を図ることを目的としており、「文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業」、「地域の特性を活かしたまちづくり事業」である。</p> <p>・事業実施にあたり、地域自治会等と協力して事業展開するなど、地域遺産の存在、地域の中での位置付けや保存の必要性について周知が充分に図られていた。</p>				

助成事業 No.3

< 平成30年度 > (東区 区振興課)

事業名	こども食堂を通じた地域コミュニティ作り事業			
実施団体名	中ノ町こども食堂			
事業の目的	地域の子どもに食の安全さ、大切さを伝える。 皆で食卓を囲むことで子ども同士や地域などとの交流を深める。			
事業の成果 (内容)	<p>子ども食堂「中ノ町げんき食堂」開催を通じ、参加した子どもや保護者に食の安全や大切さを伝えた。また、子ども同士や地域の他世代、他NPOの協力による海外留学生との交流も行い、子ども食堂を中心とした地域コミュニティ作りを図った。</p> <p>・「中ノ町げんき食堂」の開催 開催回数: 15回(6/22、7/22、8/24、9/14・28、10/12・26、11/9・22、12/14、1/25、2/8・22、3/8・22) 参加人数: 延べ450人(1回の定員30人)</p>			
総事業費(円)	307,425	補助金額(円)	150,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	(普通)	低い
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い
意見等				
<p>・この事業は、地域の子どもに食の安全さ、大切さを伝えるとともに、子ども同士や地域などと交流を図ることを目的としており、「安心安全な地域づくりに関する事業」、「健康・福祉の向上に関する事業」「地域の特性を活かしたまちづくり事業」である。</p> <p>・「子ども食堂」開催にあたり、食の安全さや大切さを参加児童や保護者に伝えるとともに、地域の自治会、学校、社会福祉協議会、他団体との協働や、地域で活動する人材の活用を図るなど、目的である地域コミュニティ作りも達成されている。</p>				

助成事業 No.4

< 平成30年度 > (東区 区振興課)

事業名	東区キンボールスポーツ大会			
実施団体名	東区スポーツがんばる会			
事業の目的	キンボールスポーツを通じて地域相互の親睦と運動不足解消のお手伝いができ、健全な市民生活の充実に資する事を目的とする。			
事業の成果 (内容)	<p>1 キンボールスポーツ教室の実施 開催期間:8月25日～2月16日(12回)※うち6回は審判講習会も開催 参加者数:延べ360人</p> <p>2 「東区長杯」キンボールスポーツ大会の開催 開催日:平成31年2月24日 会場:長上協働センター体育館 参加チーム:16チーム(大人男女混合9チーム、高学年混合4チーム、低学年混合3チーム)計146人</p>			
総事業費(円)	200,238	補助金額(円)	100,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	(高い)	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い
意見等				
<p>・この事業は、キンボールスポーツで、地域相互の親睦と市民生活の充実を図ることを目的としており、「文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業」である。</p> <p>・「キンボールスポーツ」という競技を取り上げ、幅広い年代で参加し楽しむことができる環境を整備することにつとめていることから、市民生活の充実という目的を達成できている。</p>				

助成事業 No.5

< 平成30年度 > (東区 区振興課)

事業名	明治150年・甲子園100回とふるさと笠井の歴史展			
実施団体名	笠井だるま市保存会			
事業の目的	地域文化向上のため、笠井だるま市において笠井の歴史と文化を来場者に紹介し、地域と一体となったコミュニティづくりを推進する。			
事業の成果 (内容)	<p>平成30年は明治元年から起算して満150年の年にあたる。また今年開催された全国高等学校野球選手権記念大会が第100回目となったことから、笠井地区の古写真やポスター、笠井地区にある浜松東高校と連携し、明治、甲子園を主題とした作品、地域住民や地元幼稚園の展示を行い、笠井の歴史を地域住民へ紹介した。</p> <p>開催日：平成31年1月10日 開催場所：福来寺だるま会館 来場者数：延べ3,000人</p> <p><実施内容> 1 浜松東高校と地域との交流 浜松東高校生徒の作品展示 2 地域の歴史紹介 「明治」「甲子園」と笠井の関連を歴史や文化などから掘り下げた展示の実施。</p>			
総事業費(円)	132,600	補助金額(円)	31,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
<p>・この事業は、展示を通じて地域を盛り上げ、運営に参加する高校生や、地域人材の活用や地域をとりまく団体の活動を来場者に紹介し、地域と一体となった事業であり「地域コミュニティづくりに関する事業」、「文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業」、「地域の特性を活かしたまちづくり事業」である。</p> <p>・地域の歴史や文化に絡めた内容で来場者の関心を高めるとともに、浜松東高校や地域の団体・個人と協働した展示を行っており、目的が達成されている。</p>				

助成事業 No.6

< 平成30年度 > (東区 区振興課)

事業名	ふるさと笠井歴史探訪解説板設置事業			
実施団体名	笠井郷土の歴史と文化を学ぶ会			
事業の目的	地域文化の向上のため、笠井の歴史と文化を紹介し、地域住民へ笠井の歴史に触れる機会を提供する。 笠井の歴史と文化を広く地域住民へ啓発することで地元への愛着を深め、郷土愛を醸成することができる。			
事業の成果 (内容)	<p><解説板の設置> 古くから笠井で行われている行事等を取りまとめた解説板を設置し、地域の歴史と文化を伝え、広く地域住民へ啓発を行う。</p> <p><解説板の内容> 笠井市の発生と市神祭・だるま市について</p> <p><設置場所> 笠井福来寺境内(東区笠井町)</p>			
総事業費(円)	286,200	補助金額(円)	140,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
<p>・この事業は、地域の歴史を紹介し、郷土愛を醸成することを目的とした事業であり「文化・スポーツ・生涯学習の振興に関する事業」、「地域の特性を活かしたまちづくり事業」である。</p> <p>・解説板は、内容に関連し、地域住民が多く集まる場所に設置されており、地域住民が歴史に触れる機会を提供しており、目的を達成している。</p>				